

平成16年3月期 決算短信(連結)

平成16年4月30日

上場会社名 山喜株式会社

上場取引所 大

コード番号 3598

本社所在都道府県 大阪府

(URL http://www.e-yamaki.co.jp)

代表者 代表取締役社長 宮本 恵史

問合せ先責任者 役職名 常務取締役 管理部門長

氏名 北 英雄

TEL (06)6764 - 2211(代表)

連結決算取締役会開催日 平成16年4月30日

米国会計基準採用の有無 無

1. 16年3月期の連結業績(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(1) 連結経営成績

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期	14,338	(7.5)	305	(42.3)	213	(71.8)
15年3月期	15,502	(7.7)	214	(-)	124	(-)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	12	(82.9)	1 52	- -	0.2	1.3	1.5
15年3月期	71	(-)	8 90	8 05	1.1	0.7	0.8

(注) 持分法投資損益 16年3月期 - 百万円 15年3月期 - 百万円
期中平均株式数(連結) 16年3月期 8,038,373株 15年3月期 8,040,742株
会計処理の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率
16年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、転換社債の償還を完了しましたので
記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年3月期	15,813	6,609	41.8	822	30
15年3月期	16,932	6,499	38.4	808	45

(注) 期末発行済株式数(連結) 16年3月期 8,037,410株 15年3月期 8,039,460株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期	726	629	1,914	379
15年3月期	1,035	199	571	948

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 7社 持分法適用非連結子会社数 無 持分法適用関連会社数 無

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 無(除外) 1社 持分法(新規) 無(除外) 無

2. 17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	8,000	210	100
通期	15,000	235	130

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16円 17銭

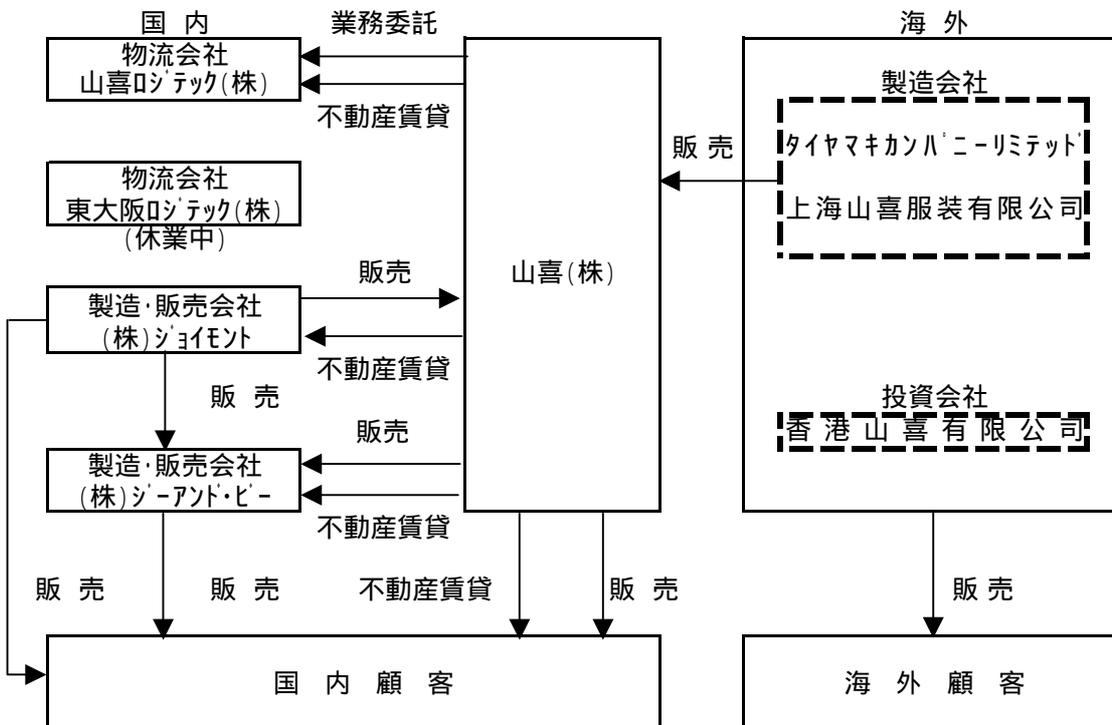
上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページをご参照下さい。

1. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社、子会社7社で構成され、ドレスシャツ及びカジュアルシャツの製造販売を主な内容とし、更に不動産賃貸業を営んでおります。なお、前連結会計年度まで連結子会社に含めておりましたタイヤマキカンパニーリミテッドについては当連結会計年度に清算終了しております。

連結子会社

- 株式会社ジョイモント
- 株式会社ジーアンド・ビー
- 山喜ロジテック株式会社
- 東大阪ロジテック株式会社
- 香港山喜有限公司
- 上海山喜服装有限公司
- タイヤマキカンパニーリミテッド



2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社グループは、創業以来「最大の企業たらんより最良の企業たれ」を社是とし、豊かな感性と大胆な発想によって時代の変化に対応した様々なシャツ・ファッションを提案し、生活文化の向上に寄与することを基本理念としております。

また、「株主・顧客・社員・取引先から信頼される企業」を行動指針とし、収益の向上とともに共存共栄を図ってまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要政策として位置づけており、今後とも効率的な業務運営による収益力の向上、財務体質の強化を図り、長期的な経営基盤の安定に努めるとともに業績を勘案しながら利益還元をめざしていく方針であります。

なお、当期末の配当金につきましては、関係会社に対する処理も完了し、今後の業績の見通しについて、回復のめどがつかまりましたので、4期ぶりに復配することとし、1株当たり1円50銭の配当を予定しております。

(3) 中長期的なグループ経営戦略と課題

当社グループは、高収益体質の実現に向けて中期経営計画を策定しており、株主資本の効率化を追究した経営を重視し、株主資本利益率5%以上を目標としております。

このため、更なる企業競争力、企業体質の強化を図るべく下記の項目を重点に経営を推進してまいります。

- 商品企画力強化とブランド開発による売上拡大
- 海外生産体制の効率化によるコストダウン
- 物流体制の効率化による経費削減
- 在庫の圧縮による財務体質の強化
- 人事制度の見直しによる組織の活性化

(4) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社グループは、堅実経営体質の実現に向けて中期経営計画を策定しており、取締役会及び内部監査制度の充実を図り、透明性の高い経営を進めてまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

取締役会は迅速に判断できるように少人数で経営しております。

毎月1回中旬に開催することを原則とし重要事項は全て付議され、業績の進捗についても議論し対策等を検討しております。

当社は監査役制度を採用しており、社外監査役は2名であり非常勤であります。

常時2名の常勤監査役が執務しており、取締役会に出席し取締役の職務執行を十分に監査できる体制となっております。

また、内部監査室を設置しており、随時必要な内部監査を実施しており、会計監査人である「あずさ監査法人」からは、通常の会計監査の他に、コーポレート・ガバナンス体制の充実等についても、適宜アドバイスを受けております。

これらにより、十分なコーポレート・ガバナンスが確保されていると認識しております。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当期の概況

当連結会計年度における我が国経済は、一部に景気回復の兆しが見えてまいりましたが、デフレがなお続き、所得や雇用環境も改善が進んでいないなかで、個人消費は依然として低調に推移しております。

シャツ業界におきましては、消費マインドが冷え込む中、低価格化が継続するとともに、企業間の競争も激化しております。

このような状況のもと当社は、ドレスシャツ部門では、百貨店向けの「LANVIN」をはじめ、「REGAL FRIEND」「kansai shirt」等ブランド商品が好調に推移しましたが、夏季の天候不順により売上数量・金額ともに減少し、売上高は前期対比7億45百万円減の100億13百万円となりました。

カジュアル部門では、夏季は冷夏の影響を受け苦戦しましたが、アウターを主に秋・冬・春と順調に推移し、売上高は前期対比4百万円増の39億73百万円となりました。

レディースシャツ部門では、市場がニット・カットソー主体となったためシャツは大幅に減少し、売上高は前期対比4億20百万円減の3億16百万円となりました。

生産部門につきましては、低価格化や国内生産の受注が減少したことで、国内工場は低迷しております。

一方、海外直営工場のタイ、中国は受注・生産とも順調に推移し、海外協力工場の生産も増加しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は、前年同期比7.5%減の143億38百万円となりました。損益面では、経常利益は前年同期比71.8%増の2億13百万円となりましたが、土地売却にともなう法人税等調整額1億19百万円を計上しましたので当期純利益は、前年同期比82.9%減の12百万円となりました。

なお、上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

事業の種類別セグメントの業績

(シャツ製造販売事業)

売上高は、143億3百万円で前年同期比11億61百万円(7.5%)の減収となり、営業利益は、1億42百万円で前年同期比83百万円(142.6%)の増益となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は、2億47百万円で前年同期比2百万円(1.0%)の減収となり、営業利益は、1億62百万円で前年同期比6百万円(4.4%)の増益となりました。

事業の所在地別セグメントの業績

(日本)

日本については、景気低迷が続き消費者の購買意欲も依然として低水準で推移する等の影響を受け、売上高は、138億32百万円で前年同期比11億79百万円(7.9%)の減収となり、営業利益は、2億42百万円で前年同期比1億3百万円(73.8%)の増益となりました。

(アジア)

売上高は、28億1百万円で前年同期比1億29百万円(4.9%)の増収となり、営業利益は、70百万円で前年同期比39百万円(128.4%)の増益となりました。

次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内景気は回復の兆しを見せはじめていますが、個人消費はなお、厳しい状況が続くものと思われま。

このような状況下であります。ドレスシャツ・カジュアルともにオリジナル商品の開発・拡販を一層進めるとともに、特にドレスシャツについてはブランド商品・高機能の形態安定シャツ等差別化商品を開発することにより、消費者ニーズに合った高付加価値・高品質で適正価格の商品供給を行います。

また、海外の生産拠点を拡充することによって低価格対応を強化するとともに、引き続き在庫の削減、物流の合理化、経費の削減をしてまいります。

次期業績予想は、売上高150億円、経常利益 2億35百万円、当期純利益1億30百万円の見込みです。

(2) 財政状態

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローの収入がありました。転換社債の償還、長期借入金の返済等財務活動によるキャッシュ・フローの支出があり、現金及び現金同等物は前年同期比5億68百万円減少し3億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が1億65百万円、減価償却費2億69百万円、仕入債務の増加5億21百万円等があり、また、たな卸資産の増加1億33百万円、売上債権の増加71百万円等の結果、7億26百万円の収入(前年同期比3億9百万円の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻6億65百万円、有形固定資産の売却82百万円、有形固定資産の取得1億24百万円等で6億29百万円の収入(前年同期比4億30百万円の増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、転換社債の償還13億81百万円、借入金の純減少額5億22百万円等で19億14百万円の支出(前年同期比13億42百万円の支出増加)となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成12年3月期	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期
自己資本比率	37.0%	37.0%	36.6%	38.4%	41.8%
時価ベースの自己資本比率	12.3%	8.7%	4.2%	5.2%	9.9%
債務償還年数	15.8年	-	37.3年	7.0年	7.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	3.3	-	1.6	6.6	5.6

(注) 自己資本比率 ... 自己資本 ÷ 総資産

時価ベースの自己資本比率 ... 株式時価総額 ÷ 総資産

債務償還年数 ... 有利子負債 ÷ 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ ... 営業キャッシュ・フロー ÷ 利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値より算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

4. 平成13年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(3) 事業等のリスク

当社グループは、主に紳士用ワイシャツの製造・販売を行っております。当社グループの業績につきましては、個人消費の動向および冷夏・暖冬等の天候不順による影響を受ける可能性があります。

なお、カジュアルのアウトウェア販売や高付加価値商品の開発等商品の多様化を通じて季節動向に左右されにくい収益構造を築くよう努力しております。

4 - 1 . 比較連結貸借対照表

(単位:千円 千円未満切捨)

科目	期別	当連結会計年度 (平成16年3月31日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)		比較増減
		金額	構成比	金額	構成比	
(資産の部)						
流動資産		9,945,223	62.9	10,916,603	64.5	971,380
現金及び預金		880,008		2,113,857		1,233,849
受取手形及び売掛金		3,131,725		3,069,118		62,607
たな卸資産		5,592,432		5,463,150		129,282
その他の金		373,888		306,482		67,406
貸倒引当金		32,830		36,005		3,175
固定資産		5,865,088	37.1	6,009,513	35.5	144,425
有形固定資産		4,921,886	31.1	5,163,535	30.5	241,649
建物及び構築物		2,337,859		2,524,729		186,870
機械装置及び運搬具		200,101		191,892		8,209
土地		2,272,487		2,351,497		79,010
その他の		111,438		95,416		16,022
無形固定資産		407,303	2.6	419,602	2.5	12,299
借地権		361,691		362,798		1,107
その他の		45,612		56,804		11,192
投資その他の資産		535,898	3.4	426,375	2.5	109,523
投資有価証券		358,626		199,475		159,151
長期貸付金		1,242		6,820		5,578
その他の		178,005		220,178		42,173
貸倒引当金		1,976		98		1,878
繰延資産		3,601	0.0	6,284	0.0	2,683
資産合計		15,813,913	100.0	16,932,401	100.0	1,118,488

(注)

	当連結会計年度	前連結会計年度
1.有形固定資産減価償却累計額	4,037,840 千円	3,841,590 千円
2.受取手形割引高	445,012 千円	590,438 千円
3.保証債務	4,576 千円	10,368 千円

4.土地再評価について

「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年3月31日公布法律第19号)に基づき、事業用土地の再評価を行い、再評価差額金を資本の部に計上し、再評価差額に係る税効果相当額については負債の部に計上しております。

(1)再評価を行った年月日 平成13年3月31日

(2)再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める路線価に基づいて時点修正等合理的な調整を行って算出しております。

(3)再評価を行った土地の当連結会計年度末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 317,476 千円

(単位:千円 千円未満切捨)

科目	期別	当連結会計年度 (平成16年3月31日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)		比較増減
		金額	構成比	金額	構成比	
(負債の部)						
流動負債		8,228,044	52.0	9,987,033	59.0	1,758,989
支払手形及び買掛金		2,805,018		2,304,110		500,908
1年内償還予定転換社債		-		1,393,000		1,393,000
短期借入金		4,891,823		5,758,788		866,965
未払法人税等		15,404		8,441		6,963
賞与引当金		67,000		63,000		4,000
返品調整引当金		45,000		45,000		-
その他の		403,797		414,693		10,896
固定負債		958,412	6.1	437,160	2.6	521,252
長期借入金		417,500		72,712		344,788
繰延税金負債		78,371		13,149		65,222
再評価に係る繰延税金負債		295,203		174,138		121,065
退職給付引当金		163,287		172,454		9,167
その他の		4,050		4,706		656
負債合計		9,186,456	58.1	10,424,194	61.6	1,237,738
(少数株主持分)						
少数株主持分		18,291	0.1	8,668	0.0	9,623
(資本の部)						
資本金		2,940,997	18.6	2,940,997	17.4	-
資本剰余金		2,946,470	18.7	2,946,470	17.4	-
利益剰余金		176,284	1.1	340,430	2.0	164,146
土地再評価差額金		430,500	2.7	255,500	1.5	175,000
その他有価証券評価差額金		114,318	0.7	18,892	0.1	95,426
為替換算調整勘定		1,692	0.0	1,924	0.0	3,616
自己株		1,096	0.0	827	0.0	269
資本合計		6,609,166	41.8	6,499,538	38.4	109,628
負債、少数株主持分及び資本合計		15,813,913	100.0	16,932,401	100.0	1,118,488

4 - 2 . 比較連結損益計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

科目	当連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日		前連結会計年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日		比較増減
	金額	百分比	金額	百分比	
売上高	14,338,291	100.0	15,502,959	100.0	1,164,668
売上原価	9,731,353	67.9	10,763,285	69.4	1,031,932
売上総利益	4,606,938	32.1	4,739,674	30.6	132,736
販売費及び一般管理費	4,301,156	30.0	4,524,787	29.2	223,631
営業利益	305,781	2.1	214,886	1.4	90,895
営業外収益	94,195	0.7	111,212	0.7	17,017
受取利息及び配当金	7,902		9,003		1,101
仕入の割引	56,676		60,445		3,769
その他	29,616		41,764		12,148
営業外費用	186,196	1.3	201,681	1.3	15,485
支払利息	138,413		136,832		1,581
その他	47,783		64,849		17,066
経常利益	213,781	1.5	124,417	0.8	89,364
特別利益	3,951	0.0	164,985	1.0	161,034
貸倒引当金戻入益	3,175		-		3,175
固定資産売却益	563		130,690		130,127
投資有価証券売却益	144		22,943		22,799
転換社債買入消却益	68		11,351		11,283
特別損失	51,941	0.3	175,559	1.1	123,618
退職給付会計基準変更時差異償却	23,315		23,315		-
関係会社清算費用	17,973		-		17,973
固定資産除売却損	10,590		28,619		18,029
投資有価証券売却損	62		-		62
投資有価証券評価損	-		77,701		77,701
為替差損	-		39,373		39,373
会員権評価損	-		6,550		6,550
税金等調整前当期純利益	165,790	1.2	113,843	0.7	51,947
法人税、住民税及び事業税	22,869	0.2	14,993	0.1	7,876
法人税等調整額	119,665	0.8	-	-	119,665
少数株主利益	11,002	0.1	27,258	0.2	16,256
当期純利益	12,253	0.1	71,591	0.4	59,338

(注)

1. 前連結会計年度の特別損失の為替差損は、在外子会社清算手続開始に伴い、子会社の資本勘定に係る取得時と決算日の為替相場の差額による差損であります。
2. 前連結会計年度の法人税、住民税及び事業税には、住民税の過納付額の還付税額1,790千円が含まれております。

4 - 3 . 比較連結剰余金計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

科目	期別	当連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	前連結会計年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	比較増減
		金額	金額	
(資本剰余金の部)				
・ 資本剰余金期首残高		2,946,470	2,946,470	-
・ 資本剰余金期末残高		2,946,470	2,946,470	-
(利益剰余金の部)				
・ 利益剰余金期首残高		340,430	268,839	71,591
・ 利益剰余金増加高		12,253	71,591	59,338
当期純利益		12,253	71,591	59,338
・ 利益剰余金減少高		176,400	-	176,400
土地再評価差額金取崩額		176,400	-	176,400
・ 利益剰余金期末残高		176,284	340,430	164,146

4-4. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

項目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	自平成14年4月1日 至平成15年3月31日
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		165,790	113,843
減取利息及び受取配当		269,898	300,521
支払利息		7,902	9,003
固定資産の売却損		138,413	136,832
投資資産の売却損		10,026	102,071
転換社債の買入消却損		-	77,701
売上債権の増加額		82	22,943
支払った仕入債権の増加額		68	11,351
その他		71,943	188,406
小計		133,093	274,193
利息及び配当金の受取額		521,978	96,600
法人税等の支払額		29,568	158,601
		863,447	1,201,330
営業活動によるキャッシュ・フロー			
		726,032	1,035,783
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		124,150	52,770
有形固定資産の売却による収入		82,020	199,483
投資有価証券の取得による支出		1,198	-
投資有価証券の売却による収入		2,765	47,804
定期預金の払戻しによる収入		665,424	-
その他		4,781	4,663
		629,642	199,181
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金による増加額		166,805	1,885,888
長期借入れによる収入		500,000	72,712
長期借入金返済による支出		1,189,737	2,330,000
転換社債の買入消却による支出		9,955	199,624
転換社債の償還による支出		1,381,000	-
自己株式の取得による支出		269	407
配当金の支払額		8	28
		1,914,165	571,458
財務活動によるキャッシュ・フロー			
		9,935	19,526
現金及び現金同等物に係る換算差額			
		568,425	643,979
現金及び現金同等物の増減額			
		948,411	304,431
現金及び現金同等物の期首残高			
		379,985	948,411
現金及び現金同等物の期末残高			

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	(平成16年3月31日現在)	(平成15年3月31日現在)
現金及び預金勘定	880,008	2,113,857
預入期間が3カ月を超える定期預金	500,022	1,165,446
現金及び現金同等物	379,985	948,411

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項
子会社はすべて連結しております。
連結子会社は、株式会社ジョイモント、株式会社ジーアンド・ピー、山喜ロジテック株式会社、東大阪ロジテック株式会社、香港山喜有限公司、上海山喜服装有限公司及びタイヤマキカンパニーリミテッドの7社であります。
なお、前連結会計年度まで連結子会社に含めておりましたタイワンヤマキカンパニーリミテッドについては当連結会計年度に清算終了しております。
2. 持分法の適用に関する事項
該当事項はありません。
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項
連結子会社のうち香港山喜有限公司及び上海山喜服装有限公司の決算日は12月31日であります。
連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。
また、タイヤマキカンパニーリミテッドの決算日は8月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては2月末日現在で本決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基礎としております。
なお、連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。
4. 会計処理基準に関する事項
 - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
 - 有価証券の評価基準及び評価方法
 - その他有価証券
 - 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
 - 時価のないもの ... 移動平均法による原価法
 - デリバティブ取引により生ずる債権及び債務
 - 時価法
 - たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - 主として総平均法による低価法
 - (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産 ... 主として定率法
 - なお、耐用年数及び残存価額については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
 - 無形固定資産 ... 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法
 - 繰延資産
 - 開業費 ... 開業準備のために支出した開業費は、繰延資産として計上し、開業後、5年間で均等償却することとしております。
 - (3) 重要な引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - 賞与引当金
 - 従業員の賞与の支給に充てるため、賞与支給見込額のうち当連結会計年度負担額を計上しております。
 - 返品調整引当金
 - 親会社は連結会計年度末日後の返品損失に備えて、過年度の返品実績率に基づき、返品損失の見込額を計上しております。
 - 退職給付引当金
 - 親会社及び国内連結子会社は従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。
 - なお、会計基準変更時差異については、5年による按分額を費用処理しております。
 - 数理計算上の差異は、主としてその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により発生年度の翌連結会計年度から費用処理しております。
 - (4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準
 - 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
 - なお、在外子会社の資産・負債及び収益・費用は、在外子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は少数株主持分及び資本の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(5) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段 為替予約

ヘッジ対象 外貨建予定取引

ヘッジ方針

主に商品の輸入取引に係る為替の変動リスクをヘッジする目的で為替予約取引を利用することとしており、1年を超える長期契約は行わない方針であります。

ヘッジの有効性評価の方法

ヘッジ手段の想定元本とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、かつヘッジ開始時及びその後も継続して為替変動が相殺されていることを確認することにより、有効性の評価を行っております。

その他

為替予約取引の契約は企画業務部の依頼に基づき、経理部が取引の実行及び管理を行っております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

6. 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定の償却は5年間で均等償却しております。

7. 利益処分項目等の取扱いに関する事項

連結剰余金計算書は、連結会社の利益処分について連結会計年度中に確定した利益処分に基づいて作成しております。

8. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度(自平成15年4月1日至平成16年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

	シャツ製造販売事業	不動産賃貸事業	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	14,303,713	34,577	14,338,291	-	14,338,291
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	213,360	213,360	(213,360)	-
計	14,303,713	247,937	14,551,651	(213,360)	14,338,291
営業費用	14,160,853	85,015	14,245,869	(213,360)	14,032,509
営業利益	142,860	162,921	305,781	-	305,781
. 資産、減価償却費及び 資本的支出					
資 産	13,400,220	1,776,148	15,176,369	637,544	15,813,913
減価償却費	207,183	62,714	269,898	-	269,898
資本的支出	129,638	-	129,638	-	129,638

前連結会計年度(自平成14年4月1日至平成15年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

	シャツ製造販売事業	不動産賃貸事業	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	15,465,390	37,569	15,502,959	-	15,502,959
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	212,760	212,760	(212,760)	-
計	15,465,390	250,329	15,715,719	(212,760)	15,502,959
営業費用	15,406,510	94,322	15,500,833	(212,760)	15,288,073
営業利益	58,879	156,006	214,886	-	214,886
. 資産、減価償却費及び 資本的支出					
資 産	13,165,848	2,065,466	15,231,315	1,701,086	16,932,401
減価償却費	229,292	71,229	300,521	-	300,521
資本的支出	54,000	-	54,000	-	54,000

(注)1. 事業区分の方法

事業区分は事業内容等を勘案して区分したものであります。

2. 各区分に属する主要な事業の内容

シャツ製造販売事業 ... ドレスシャツ、カジュアル及びレディースシャツの製造販売に関する事業
不動産賃貸事業 不動産の賃貸に関する事業

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、前連結会計年度は1,701,086千円 当連結会計年度は637,544千円であり、その主なものは親会社での余資運用(現金及び預金)、 長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る投資等であります。

2.所在地別セグメント情報

当連結会計年度(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	13,832,075	506,215	14,338,291	-	14,338,291
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	2,295,033	2,295,033	(2,295,033)	-
計	13,832,075	2,801,249	16,633,324	(2,295,033)	14,338,291
営業費用	13,589,480	2,731,215	16,320,696	(2,288,187)	14,032,509
営業利益	242,594	70,033	312,627	(6,846)	305,781
資 産	14,779,816	1,374,945	16,154,762	(340,848)	15,813,913

前連結会計年度(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	15,011,128	491,831	15,502,959	-	15,502,959
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	2,179,699	2,179,699	(2,179,699)	-
計	15,011,128	2,671,530	17,682,659	(2,179,699)	15,502,959
営業費用	14,871,538	2,640,866	17,512,404	(2,224,331)	15,288,073
営業利益	139,590	30,663	170,254	44,632	214,886
資 産	14,871,612	1,520,725	16,392,338	540,063	16,932,401

(注) 1.国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 …… 地理的近接度による

(2)日本以外の区分に属する主な国又は地域 …… アジア:タイ、中国、台湾

2. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、前連結会計年度は1,701,086千円
当連結会計年度は637,544千円であり、その主なものは親会社「日本」での余資運用(現金及び預
金、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る投資等であります。

3.海外売上高

前連結会計年度及び当連結会計年度において、海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

6.リース取引

該当事項はありません。

7.関連当事者との取引

該当事項はありません。

8. 税 効 果 会 計

繰延税金負債の発生主な原因別の内訳

(繰延税金負債)	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日現在)	(平成15年3月31日現在)
その他有価証券評価差額金	78,371 千円	13,149 千円
繰延税金負債合計	78,371 千円	13,149 千円

9. 有 価 証 券

(1) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円 千円未満切捨)

区分	当連結会計年度 (平成16年3月31日現在)			前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)		
	取得原価	連結貸借対照表 計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表 計上額	差額
連結貸借対照表計上額が 取得価額を超えるもの	155,410	349,829	194,419	68,836	115,507	46,670
連結貸借対照表計上額が 取得価額を超えないもの	9,908	8,178	1,729	99,944	85,314	14,629
計	165,319	358,008	192,689	168,780	200,821	32,041

(注) 時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30～50%下落した場合には当該株式の重要性、回復可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

なお、減損処理額については、特別損失「投資有価証券評価損」に当連結会計年度は - 千円、前連結会計年度は77,701千円計上しております。

(2) 当連結会計年度中及び前連結会計年度中に売却したその他有価証券

(単位:千円 千円未満切捨)

当連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)			前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)		
売却額	売却益 の合計額	売却損の 合計額	売却額	売却益 の合計額	売却損の 合計額
2,765	144	62	47,804	22,943	-

(3) 時価評価されていない有価証券

(単位:千円 千円未満切捨)

区分	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日現在)	(平成15年3月31日現在)
その他有価証券	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額
非上場株式 (店頭売買株式を除く)	618	618
計	618	618

10. デリバティブ取引

ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は除いているため、記載する事項はありません。

11. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

当社及び国内連結子会社の退職給付制度は、勤続期間が3年以上の従業員が退職する場合に社内規程に基づいて、退職時のポイント数に基づき算定された退職金を支払うこととなっております。この退職金の支払に充てるため、適格退職年金制度を採用し、外部拠出を行っております。したがって、退職した従業員に対しては外部に拠出した適格退職年金基金から、各々退職金(一時金又は年金)が支払われることとなります。

(2) 退職給付債務に関する事項

	当連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)
退職給付債務	436,521 千円	426,146 千円
年金資産	201,311 千円	135,393 千円
未積立退職給付債務	235,209 千円	290,752 千円
会計基準変更時差異の未処理額	23,315 千円	46,631 千円
未認識数理計算上の差異	48,606 千円	71,666 千円
退職給付引当金	163,287 千円	172,454 千円

(3) 退職給付費用に関する事項

	当連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
勤務費用	24,437 千円	29,762 千円
利息費用	10,653 千円	11,248 千円
期待運用収益	3,384 千円	3,243 千円
会計基準変更時差異の費用処理額	23,315 千円	23,315 千円
数理計算上の差異の費用処理額	21,057 千円	13,742 千円
退職給付費用	76,079 千円	74,825 千円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

	当連結会計年度 期間定額基準	前連結会計年度 期間定額基準
退職給付見込額の期間配分方法		
割引率	2.5 %	2.5 %
期待運用収益率	2.5 %	2.5 %
数理計算上の差異の処理年数	5 年	5 年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により翌年度から費用処理することとしております。)		
会計基準変更時差異の処理年数	5 年	5 年

12. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産の状況

(百万円未満切捨)

区分	当連結会計年度		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%
ドレスシャツ	6,976	70.9	7,156	68.8
カジュアル	2,554	26.0	2,598	25.0
レディースシャツ	305	3.1	651	6.2
合計	9,837	100.0	10,407	100.0

(2) 受注の状況

原則として、受注生産は行なっておりません。

(3) 販売の状況

(百万円未満切捨)

区分	当連結会計年度		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%
ドレスシャツ	10,013	69.9	10,759	69.4
カジュアル	3,973	27.7	3,968	25.6
レディースシャツ	316	2.2	737	4.8
賃貸料収入	34	0.2	37	0.2
合計	14,338	100.0	15,502	100.0